

JAからのおたより



# JA ごとう

GOTO AGRICULTURAL CO-OPERATIVES



1月号

JA ごとう  
2011 No 59



ごはんちゃん©

新年あけまして  
おめでとうございます

# CONTENTS 目次



- 2p ・ CONTENTS  
・ 表紙 PHOTO 紹介  
・ 平成22年度 第7回理事会
- 3p 太陽と緑 五島がうまいの立役者
- 4p 新年あけましておめでとうございます
- 6p 今月のスポット
- 8p ・ 女性部の活動  
・ 青年部の活動  
・ ご飯をおいしく食事を楽しく
- 9p ・ JA ごとうのあの時と今  
・ LA 職員紹介
- 10~12p ・ 第10回ごとう農業まつり  
・ 平成22年度人事異動
- 13p 農業だけでなく、地域経済も崩壊
- 14p ・ 旅行センターからのお知らせ  
・ 編集後記



上段左から順に...

- ・ 平成22年度肉用牛生産振興大会（11月22日）
- ・ 第10回ごとう農業まつり[下地区]（11月27・28日）
- ・ 崎山小学校うどん作り（12月10日）
- ・ 第10回ごとう農業まつり[上地区]（12月5日）
- ・ 我が家の手づくりお正月（12月4日）

## 平成二十二年 第七回理事会

### 1、報告事項

- 報告 1 主な事業経過と事業実施予定について
- 報告 2 主要事業十月末計画と実績について
- 報告 3 平成二十二年度上半期決算結果及び下期見込みについて
- 報告 4 (株)JAファームごとう上半期決算結果及び下期見込みについて
- 報告 5 子会社（JAごとう葬祭、JAごとう食肉センター）の経済状況について
- 報告 6 平成二十二年九月末資産自己査定の結果について
- 報告 7 高菜一次加工施設工事の入札結果について
- 報告 8 久賀水稲育苗ハウス解体及び大津育苗ハウス解体・移転（久賀）工事の入札結果について
- 報告 9 上五島支店管内施設改修・解体工事の入札結果について
- 報告 10 平成二十二年産米の集荷及び検査実績について

### 2、議案事項

- 報告 11 平成二十二年産ながさき牛づくり振興大会（プレ全共）「種牛の部」結果について
- 報告 12 平成二十二年十一月期県内家畜市場市況について
- 報告 13 年末年始の営業について
- 報告 14 第十回ごとう農業まつり開催について
- 報告 15 貸付金の実行について
- 報告 16 その他
  - ① JAごとう直売所向け品目の栽培講習会開催について
  - ② 大気汚染記事への対応について
- 議案 1 固定資産（Aコープ浦桑店空調機等更新）取得について【可決】
- 議案 2 内部監査規程の一部変更について【可決】
- 議案 3 総合ポイント制度の導入について【可決】
- 議案 4 貸付金の審査について【可決】
- 議案 5 その他【可決】



## 五島がうまいの立役者

No. 8 新上五島町榊ノ浦

おくはた  
**奥畑イト工**さん (65)



### 「自分で育てた野菜が1番！」

奥畑さんは自宅横の約十坪の畑に玉ねぎ・にんじん・サトイモ・ねぎなど様々な野菜を栽培されています。

農業を始めたのは近所の方からもらった野菜を見て、「自分でもこんな風に作れるかな」と思ったのがきっかけだそうです。

自宅横の畑を買い取り、少量多品目の栽培を始めて四十年。現在は週に一回の無人市に出荷されています。前日に収穫、出荷の準備を行い、翌朝七時過ぎに出荷するそうです。

奥畑さんの野菜は「きれいでおいしい」と好評で、出荷すると毎回売り切れの人気商品です。



「一日一回は絶対畑に行く」と話す奥畑さんは日に日に成長する野菜を見るのが楽しみだそうです。よりよい野菜を育てるために近所の方やJAの指導員に積極的に質問しています。

野菜の栽培の他にもゲートボールやグラウンドゴルフなど体を動かす趣味をお持ちの奥畑さん。「毎日一日の目標を立てて、七十歳までは元気に農業を続けたい」といきいきと話してくださいました。





# 新年あけまして おめでとうございませす

ごとう農業協同組合

代表理事組合長

中尾 弘一

皆様方におかれましては、お健やかに新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

昨年は平成二十一年から食料・農業・農村政策審議会等によって見直しや検討が行われてきた「食料・農業・農村基本計画」が新たに閣議決定されました。

具体的には本年度から本格的に実施される「農業者戸別所得補償制度」に向け、「米戸別所得補償モデル事業」や「水田利活用自給力向上事業」が実施されるなど、農政にも大きな変化が見られた年でした。

しかしながら昨年十月、管政権はTPP（環太平洋戦略的経済連携協定）への参加を検討するという、日本の農業を崩壊しかねない方向へと進むとしております。

農林水産省の試算ではTPPに日本が加盟した場合、農業関連のGDPが四・一兆円の

減少、GDP全体としては七・九兆円もの損失、さらには農業の多面的機能も減少するた  
め、環境面でも三・七兆円の損失となり、日本が被る損失は十一・六兆円と見込まれております。

我々は消費者に安全・安心な食料の提供をはじめ、国土保全や安全保障を危機におとし  
いれ、地域経済に壊滅的打撃を与えることにな  
るTPPへの参加には反対であるという意  
思表示をしなければなりません。JAとして  
も日本の農業と地域経済を崩壊しかねないこ  
の問題に対し、生産者、関係機関との連携を  
図り、ベストを尽くす所存でございます。

こうした状況の中、五島の農業におきま  
しては、契約等値決め販売による安定的な取扱  
いの拡大を進めてきた結果、販売高も順調に  
伸びてきております。

畜産においては、昨年四月に宮崎県で確認

された口蹄疫によって危機的不安を抱く状況  
となりましたが、農家や行政、地域の方々の  
ご協力により、徹底した防疫対策を行い、無  
事乗り越えることができました。その結果、  
子牛価格も口蹄疫による大きなダメージを受  
けることなく、安定的に推移しており、本年  
一月に開催されるせり市では過去最多となる  
六三七頭の上場が予定されております。

ちなみに、現状の農業を取り巻く情勢は厳  
しい中、平成二十二年度の農畜産物取扱高は  
過去最高であった昨年度を上回る三十四・五  
億円となる予定でございます。

さて、JAごとうは今年四月に合併十周年  
という節目を迎えます。これにあたり、これ  
まで以上に農業と地域社会がともに支え合い、  
高め合うことができるJAとしての機能を発  
揮できるよう、チャレンジ精神を持って次の  
五つの事項を基本に取り組んで参りました。

- ① 組合員所得向上のための農業の振興による元気な地域づくり
- ② ファーマーズ・マーケット事業（農産物直売事業）への参入
- ③ 効率的事業運営と活性化を図るための組織の再編整備
- ④ 組合員（利用者）満足度向上のための総合ポイント制度の導入
- ⑤ 新人事管理制度の導入による職員のレベルアップ・職場の活性化

これらのチャレンジはJA運営の原点である「組合員のために何をすべきなのか」という基本的な使命を果たすための重要な態勢づくりであると考えております。

上地区金融店舗の再編につきましては、今までの支店・出張所規模では実施が難しい新たな金融商品の提供や暮らしの相談機能など専門的・高度なサービスを担当職員の複数・集中配置により実現しました。また、渉外担当者が組合員の皆様のところへ出向くことで従来の窓口でのサービスよりもJAを身近に感じて頂けるきめ細かいサービスを可能にしました。

JAの最優先課題である営農振興・生産力の向上においては、今年四月十九日農家の店

として、オープン予定のファーマーズ・マーケットで農業所得の向上や元気な農業による地域の活性化を図るとともに、地産地消を進め、生産者自らが価格を決めることで「作る」「売る」ことの喜びを実感する場を築いて参ります。

ファーマーズ・マーケットは皆様の投票により、「産直市場 五島がうまい」と名称も決まり、オープンに向けて着々と準備を進めております。農家の店である「産直市場 五島がうまい」の元気が農業とJAの元気にもつながるよう一人でも多くの組合員様に出荷して頂き、ともに五島農業の振興に取り組んでいきたいと考えております。

また、今年は新たな高菜加工所を岐宿に建設中でございます。全国でも有数の高菜の産地である五島の高菜をアピールする機会となると考えております。今後も農家収入の向上に資するため、加工・業務用需要に対応した野菜の生産流通の拡大や利用増進に向けて、生産者と連携して取り組んで参ります。

さらに昨年十二月から総合ポイント制度を導入しておりますが、今後さらに事業利用拡大を目指すとともに、組合員メリットの明確化を図り、組合員加入促進につなげて参りま

す。これにより、JAの総合的な事業及び取り組みへの理解浸透を図り、地域に根差したJAを目指します。

今後も農の振興のために次代の農業の担い手と農業の理解者を育て、持続的・安定的に生産・消費活動が行える環境を整えて参ります。

最後になりますが、JAは組合員のもの・主人公は組合員』であることを肝に銘じ、今後も「組合員・地域住民に信頼されるJA」「改革・改善に取り組むJA」「地域社会に貢献しうるJA」となるよう役職員一丸となって自己研鑽に努めて参ります。

組合員の皆様にとりまして、今年も良い年でありますようお願いいたしまして、新年のご挨拶と致します。





▶平成二十二年  
度肉用牛  
生産振興大会



## 決意新たに

### 平成22年度肉用牛生産振興大会

十一月二十二日、家畜市場で生産者や関係機関の約二三〇名が参加し、平成二十二年肉用牛生産振興大会を開催しました。JAでは平成十八年度に「ことう農協繁殖雌牛増頭実践計画」を策定し、繁殖雌牛五、〇〇頭早期達成を目標に掲げています。

JAを中心に生産者・関係機関が一体となり、一戸一頭増頭運動を展開することで早期に達成することを再確認しました。  
(日本農業新聞十一月三日掲載)

#### 表彰者名簿

##### 1. 増頭者表彰(平成21年度)

順位	地区名	生産者名	増頭頭数
1	三井楽	竹田 昌治	11
2	富江	平 康明	10
3	富江	岩谷 大吾	9
3	崎山	橋本 紀恵	9

##### 2. 雌子牛高額販売表彰(平成21年度)

順位	地区名	生産者名	せり月	せり価格
1	山内	橋口 権助	22年3月	623,000
2	崎山	橋本仁一郎	22年1月	607,000
3	本山	藤田 道則	22年3月	605,000
4	崎山	橋本仁一郎	22年1月	603,000
5	三井楽	萩里 次平	21年9月	602,000
6	富江	入江 稔雄	22年1月	599,000
7	本山	水戸 定雄	22年3月	597,000
8	三井楽	川中弥雄人	21年7月	588,000
9	本山	北川 富章	21年9月	587,000
10	崎山	佐々野誠市	21年11月	577,000

##### 3. 去勢子牛高額販売表彰(平成21年度)

順位	地区名	生産者名	せり月	せり価格
1	崎山	堀里 淳一	21年5月	648,000
2	本山	磯野 敏雄	21年11月	633,000
3	富江	山田 全	21年11月	615,000
4	崎山	大里 久昭	22年3月	602,000
5	本山	青山 一美	22年3月	599,000
6	三井楽	葛岡 栄	21年11月	592,000
7	富江	野原 幸一	21年9月	587,000
7	崎山	堀里 淳一	21年9月	587,000
7	崎山	野口 兼幸	21年9月	587,000
10	岐宿	大町 清志	21年11月	585,000

##### 4. 特別賞(功労賞)

雪井春生氏

## 事業利用メリットの明確化 と組合員加入促進

### 総合ポイント制度スタート

十二月一日より、総合ポイント制度をスタートしました。

総合ポイント制度は、JAの事業利用に応じてポイントを付与し、そのポイントに応じたJA商品券発行等のサービスを行うことで、利用メリットや満足度の向上に繋げるものです。

JAでは総合事業を行うJAの利用メリットとして、積極的に取り組みを展開するとともに、来年四月にオープンする農産物直売所、産直市場「五島がうまい」への利用者誘引にもつなげていく方針です。(日本農業新聞十二月一日掲載)



総合ポイント制度スタート

# たくさんのご応募、ありがとうございました

## 平成22年度 JA 共済小・中学生 書道コンクール

平成22年度 JA 共済小・中学生  
書道コンクール入賞者



平成二十二年年度 JA 共済小・中学生書道コンクールの入賞者が発表されました。  
JA ごとう管内では約四、二〇〇点のご応募があり、その中から十二名が入賞しました。入賞者のみなさん、おめでとございます！

### 【半紙の部】

小学校1年	佳作	深松	柚亜	五島市立富江小学校
小学校2年	佳作	荒木	美南	五島市立福江小学校
小学校3年	佳作	池本	勇輝	五島市立富江小学校
小学校3年	佳作	山崎	香奈	五島市立富江小学校
小学校5年	佳作	山口	輝	五島市立富江小学校
小学校6年	佳作	川口	紗奈	新上五島町立青方小学校
小学校6年	佳作	古木	愛莉	新上五島町立上郷小学校
中学校1年	銅賞	石田	佳那	五島市立三井楽中学校

### 【条幅の部】

小学校1年	金賞	甲斐	菜桜	五島市立三井楽小学校
小学校1年	銅賞	深松	柚亜	五島市立富江小学校
小学校2年	佳作	山口	颯太	新上五島町立青方小学校
小学校3年	佳作	片山	淳	五島市立福江小学校
小学校3年	佳作	山本	美結	五島市立福江小学校

## 「ごはん・お米とわたし」

### 作文・図画コンクール

第三十五回「ごはん・お米とわたし」作文・図画コンクールの入賞者が発表されました。  
JA ごとう管内では作文一二点、図画五十点、計一六二点のご応募がありました。その中から、新上五島町立上郷小学校五年菅雄策くんが入選しました。おめでとございます！  
次回もたくさんのご応募をお待ちしています！



## 3月上旬まで出荷予定

### 契約レタス本格出荷



平成22年産契約レタス

JA ごとう管内では、約三三〇トの出荷を計画しています。  
JA では今後も収穫は出荷当日に行うなど適期収穫を行うとともに、病害虫予防を徹底することで品質・鮮度の良いレタスの出荷を三月上旬まで行う方針です。(日本農業新聞十二月十四日掲載)



レタスの出荷





### 手づくりお正月 女性部料理講習会



完成した  
おせち料理



料理講習会

J Aごとう女性部福江支部は十二月四日、女性部加工所でおせち料理の講習会を行いました。

講習会では家の光掲載の料理などを参考に、アレンジを加えた手づくりおせち料理を部員で作りました。煮チャーシューや豚肉のこぶ巻き、なます入り生春巻きなど計六品を調理しました。

今回は先月の農業まつりの中で開催した農産物加工コンクールで、「アイデア賞を受賞した「プロロココタ」」にも挑戦しました。(日本農業新聞十二月十日掲載)



### 地域の良さを育てる 崎山小学校うどん作り



崎山小学校6年生と青年部

J Aごとう青年部崎山支部は十二月十日、管内にある五島市立崎山小学校でうどん作りの指導を行いました。うどんは六年生二十三名が作り、できたうどんを他学年に振る舞いしました。

体験した児童からは「自分たちの育てたものがこんなにおいしくなっている嬉しい」という声が聞かれ、自分たちの手で作る喜びを肌で感じたようでした。(日本農業新聞十二月二十二日掲載)



うどんの試食会

ベーコンでうま味、ご飯でとろみをつけます。カボチャでも同じように作れます。おもてなしのときなど、前もって作っておくこともできるので便利です。

楽 食 おい ご  
し 事 い 飯  
く を し く を

### もう1品 ニンジンのポタージュ

料理研究家 黛 かおる 1人分約161kcal

#### 作り方

- 1 ニンジンは皮をむき、5cmほどを飾り用に切り分け、輪切りにして抜き型で抜く。ラップに包み電子レンジで約1分加熱する。またはゆでる。
- 2 残りのニンジンとタマネギは



- 薄切りにする。型で抜いた残りのニンジンも使う。
- 3 ベーコンはみじん切りにする。
- 4 鍋にバターを溶かし、2と3をいためる。タマネギがしんなりしたら、Aを加え、煮立てる。弱火で15分くらい煮る。粗熱を取る。
- 5 4をミキサーにかけ、滑らかにする。
- 6 5を鍋に戻し、牛乳を入れ、弱火で沸騰の直前まで温める。塩、こしょうで味を調える。器に盛り、飾り用ニンジンを飾る。

#### 材 料(4人分)

- ニンジン ..... 2本(300g)  
 タマネギ 1/2個(100g)  
 ベーコン..... 1枚(20g)  
 バター.....10g  
 A  
 湯...カップ2・1/2(500ml)  
 スープのもと.....小さじ1  
 ご飯.....大さじ3  
 牛乳.....カップ2  
 塩.....小さじ1/2  
 こしょう.....少々



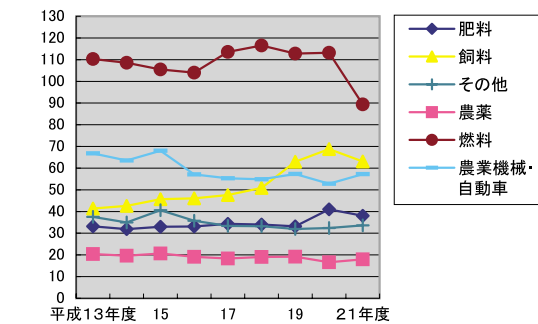
# JAごとうのあの時と今

～「JAごとう」誕生10周年記念企画～

## 第3回

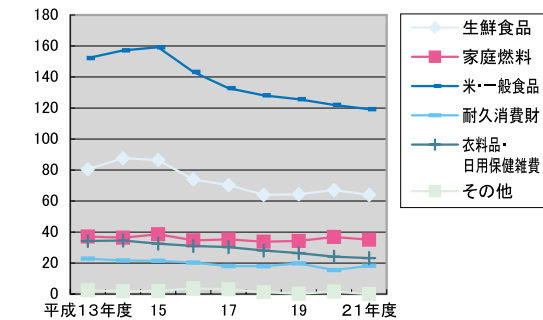
## 購買事業の推移

供給高 (単位:千万円) 生産資材供給高



自動車は二輪除く

供給高 (単位:千万円) 生活物資供給高



今回は、購買事業の推移をご紹介します。

17年10月にJAグリーン配送センターが新設され、肥料・農薬の配送が始まりました。当用供給分を除く生産資材を、JAグリーン及び上地区営農センターを拠点とし戸別配送・在庫集約等を行っています。同様に、LPGの配送集約等業務の効率化とサービスの向上を図ってきました。

20年度には原油高騰をはじめ、原材料コストの上昇による農家経営の圧迫に対応するため、営農用燃料の値引き等支援策に取り組んできました。

生活資材は、各種展示会・イベントを開催し、取扱拡大に努めています。今年は、エコポイント関連商品の中でも、地デジ対応の液晶テレビが売れ筋商品となり、下期だけで350台以上の売上げとなりました。

## LA職員紹介

営農経済センター

新井 芳巳



新年あけましておめでとうございます。本年度からLAに着任しています。新人LAとして先輩

たちには負けられない様に頑張ってます。僕のモットーは「無我夢中」で、農協に入組してからこの事は変わってません。何事も目一杯に取り組みつもりです。宜しくお願いします。

本店

川口 富士法



今年でLA四年目を迎えて、年々厳しい状況の中、LAも苦戦していますが、3Q訪問を基本に新医療共済の推進で顧客

のニーズに合った商品を提供していきたいと思っております。また、共済も仕組み改訂等で複雑多岐になってきており、お客さまに対して、わかりやすく説明できるように勉強していきたいと思っています。

下地区 [ 11月27日(土)・28日(日)開催 ]



# 第10回ごとう農業まつり

J Aごとうは第10回農業まつりを上地区・下地区それぞれで開催しました。イベントでは新鮮な農畜産物の販売はもちろん、今回は漁協による鮮魚の販売も行われました。また、五島牛・五島豚の試食会や五島牛・五島豚が当たるビンゴ大会など、組合員や地域住民への日頃の感謝を込めたイベントも多数実施されました。

さらに下地区では直売所の名称の投票も行われ、「産直市場 五島がうまい」に決定しました。

J Aではこうしたイベントや直売所を生産者と消費者の交流の場として活用し、地元の食を発信していくとともに、今後も農業振興と経営の健全化を図る方針です。



上地区 [ 12月5日(日)開催 ]



## 第10回ごとう農業まつり農産物品評会受賞者（上地区）

賞 名	品 名	氏 名
組 合 長 賞	ツ ワ	西 村 タケノ
組 合 長 賞	カ ン コ ロ	平 田 とし子
組 合 長 賞	イ ン ゲ ン	松 下 敏 子
組 合 長 賞	馬 鈴 薯	永 田 友二郎
奨 励 賞	白 菜	前 田 昭 一
奨 励 賞	馬 鈴 薯	田 村 マ ン
奨 励 賞	馬 鈴 薯	椿 山 チ ト
奨 励 賞	大 根	近 藤 徳 雄
奨 励 賞	大 根	田 中 松 治
奨 励 賞	生 姜	川 端 シゲ子
奨 励 賞	白 菜	戸 村 フヂヨ
奨 励 賞	小 ね ぎ	江 山 シズ子
奨 励 賞	甘 藷	中 村 守
奨 励 賞	里 い も	寺 田 美恵子
奨 励 賞	里 い も	永 田 法 明
奨 励 賞	里 い も	山 口 マサノ
奨 励 賞	タ マ ネ ギ	田 中 松 治
奨 励 賞	人 参	江 山 シズ子
奨 励 賞	ツ ル ナ	永 田 寛 孝
奨 励 賞	ホ ウ レ ン 草	浦 田 ミヨ子
奨 励 賞	イ ン ゲ ン	浦 田 ミヨ子
奨 励 賞	湯で干し大根	平 山 スギノ
奨 励 賞	梅 干	近 藤 クニ子
奨 励 賞	深 ね ぎ	田 口 昭 洋
五島振興局長賞	タ マ ネ ギ	田 口 昭 洋
町 長 賞	深 ね ぎ	永 田 勝 子
奨励賞（新上五島町）	あ ず き	大 宍 美恵子
奨励賞（新上五島町）	キ ャ ベ ツ	吉 村 美知子
奨励賞（新上五島町）	か ぶ	長 山 ス マ
奨励賞（新上五島町）	干 し 大 根	竹 村 静 子

## 第10回ごとう農業まつり農産物加工コンクール受賞者（下地区）

	賞 名	作 品 名	氏 名	支 店
組合長賞	金賞	トマトパン	野 口 沙 織	富 江
	銀賞	ピリッとゆず大根	木 戸 春 代	西 部
	銀賞	いも大福	片 山 寿賀子	大 津
	銅賞	ゴーヤまんじゅう	清 川 チエ子	西 部
	銅賞	なすのつくだ煮	長 尾 チエ子	福 江
	アイデア賞	お茶佃煮	田 道 小夜子	岐 宿
	アイデア賞	ブロッコリーの枝の酢の物	黒 川 津弥子	西 部
	アイデア賞	ブロッコタコ	渡 河 つる枝	岐 宿
	奨励賞	ゆず風味のかぼちゃドーナツ	小 田 オク子	福 江
	奨励賞	生姜のお菓子	都々木 スミ子	福 江
	奨励賞	ごはんの友	中 村 正 子	三井楽
特別賞	五島振興局長賞	五島豚肉のしぐれ煮	小 田 良 枝	福 江
	五島市長賞	茹干しカンコロのかりんとう	野 原 須賀子	福 江
	全農長崎県本部長賞	大根のゆず風味べったら漬	小 田 オク子	福 江



## 第10回ごとう農業まつり農産物品評会受賞者（下地区）

	賞名	品名	品種名	氏名	支店
	金賞	玄米	にこまる	小島利幸	西部
	金賞	大豆	フクユタカ	小島利幸	西部
五島振興局長賞 優秀賞	金賞	いんげん	いんげん2号	藤井至	三井楽
	金賞	スナップエンドウ	ニムラ	山口廣行	本山
	金賞	レタス	サルバドール	川元秀勝	富江
最優秀賞	金賞	ブロッコリー	ビクセル	山下富雄	崎山
五島市長賞	金賞	高菜	三池ちりめん	新井真二	富江
全農県本部長賞 優秀賞	金賞	南瓜	えびす	安永嘉一郎	三井楽
	金賞	中玉トマト	華クイーン	平本健太郎	富江
	金賞	胡瓜	恵沢30	下村勝馬	富江
	金賞	馬鈴薯	デジマ	樽角静男	岐宿
	銀賞	玄米	にこまる	川口規一	本山
	銀賞	大豆	フクユタカ	萩里浩一	三井楽
	銀賞	いんげん	ステイヤー	馬場崎静男	福江
	銀賞	スナップエンドウ	ニムラ	中村隆利	三井楽
	銀賞	ブロッコリー	スピードドーム	赤窄隆	岐宿
	銀賞	いんげん	いんげん2号	小島福治	西部
	銀賞	南瓜	コフキ	竹山勸	三井楽
	銀賞	中玉トマト	華おとめ	中村隆一	富江
	銀賞	胡瓜	恵沢30	尾崎初雄	富江
	銀賞	甘藷	高系14号	入口藤幸	富江
	銀賞	大根		久保忠志	福江
	銀賞	玄米	コシヒカリ	勝本悦子	福江
	銀賞	玄米	コシヒカリ	中尾安のぶ	福江
	銅賞	レタス	サルバドール	築瀬博	富江
	銅賞	リーフレタス		林田久満	崎山
	銅賞	ブロッコリー	スピードドーム	田尾源次	岐宿
	銅賞	カリフラワー		阿野さなえ	富江
	銅賞	キヌサヤ	ニムラ赤花	田頭富夫	富江
	銅賞	白菜		大津助雄	本山
	銅賞	南瓜	えびす	日高勘一	本山
	銅賞	南瓜	えびす	出口敬三	西部
	銅賞	南瓜	えびす	平田克範	本山
	銅賞	中玉トマト	華クイーン	阿野隆馬	富江
	銅賞	ピーマン		村上政男	福江
	銅賞	かぶ		出口美代子	富江
	銅賞	里芋	赤目大吉	川本静子	富江
	銅賞	しょうが		橋詰ユミ子	本山
	銅賞	キャベツ		大津助雄	本山
	銅賞	深ねぎ		大島スミ子	富江

## 平成22年度 人事異動

平成22年12月1日発令

新 任	氏 名	旧 任
本店農産園芸部 専任部長（農産物直売所・JAファームごとう担当）	松下 充	本店農産園芸部 部長
本店農産園芸部 部長兼園芸課長	鬼塚 健二	本店農産園芸部 次長兼園芸課長
本店総務部 部長兼旅行センター長	谷川 倉富	本店総務部 部長
本店総務部 総務課長（コンプライアンス担当）兼内部監査補助	嶋里 卓見	本店総務部 総務課長兼旅行センター長
本店共済部 共済LA課（玉之浦出張所駐在）	近藤 秀二	本店共済部 共済LA課
富江支店 管理金融課	山戸みなみ	富江支店 管理金融課（育児休業）
本店総務部 総務課兼旅行センター	井川 景子	本店総務部 総務課
本店総務部 総務課	木戸 遥	富江支店 管理金融課

# 農業だけでなく、地域経済も**崩壊**

私たちは、**環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)**に  
日本が参加することに**断固反対**します。

今、政府内で参加の是非が議論されている環太平洋戦略的経済連携協定(TPP)は、これまでの経済連携協定(EPA)とは異なり、最終的に関税撤廃を原則としています。これらにより、日本農業は壊滅し、関連産業や地域の雇用にまで甚大な影響を与えます。

TPPの  
問題点 **1** **食料の自給率は大きく減少します。**  
食料自給率 **40%**から**14%**へ低下  
わが国の食卓の9割近くが、海外農畜産物の輸入に依存することになります。

TPPの  
問題点 **2** **食の安全・安定供給の確保が困難になります。**  
**農業生産額 4.1兆円の減少**  
国産農畜産物の大幅な減少によって、食料の確保が常に農畜産物輸出国の影響を受け、食料安全保障に不安を抱えます。

TPPの  
問題点 **3** **農林水産業や地域経済に大きな影響を与えます。**  
実質国内総生産(GDP) 雇用 農業の多面的機能  
7.9兆円の減少 340万人の減少 3.7兆円の減少  
GDPや雇用の減少、自然環境の保全機能喪失など様々な影響を与えます。

## 交渉参加断固阻止 食と農を守る長崎県JAグループ代表者集会 決議

政府は11月9日、TPP(環太平洋戦略的経済連携協定)への対応について参加・不参加の判断は先送りしたものの、「関係国との協議を開始する」とし、14日のAPEC会議においては議長国として貿易自由化への旗を振り、開国へ前のめりの姿勢を示している。

関税撤廃の例外措置を認めにTPPに参加すれば、農林水産業の崩壊を招くだけでなく、関連産業を含む地域経済が大打撃を被ることは必至である。

農林水産省の試算によると農業生産額及び農業の多面的機能等を含め、実質GDPが約7兆9千億円減少し、食料自給率もカロリーベースで現在の40%から14%に低下すると見込まれている。

本県においては県の農業生産額1,396億円の36%にあたる497億円の減少額が試算されている。3~4倍ある内外価格差に耐え得る経営体力のある農家は少ないことから、本県農業が壊滅的な打撃を被る事は必至である。

また、TPP交渉は、農業ばかりでなく、金融、保険、医療などの分野にも影響を与え、国家の安全保障の問題も含め「国のかたち」が一変してしまう可能性がある。

私たちは、消費者に安全・安心な食料の提供をはじめ、国土保全や安全保障を危機におとし、地域経済に壊滅的打撃を与えることになるTPPへの参加には反対であり、断じて認めることはできない。

以上決議する。

平成22年11月19日  
TPP交渉参加断固阻止 食と農を守る  
長崎県JAグループ代表者集会

予約版 博多港発着

2011年 秋 11月19日(土)~21日(月) (実施予定)

# 飛鳥IIクルーズ

豪華客船「飛鳥II」で行く 若狭湾国定公園 敦賀3日間

秋彩に染まる若狭・近江・丹後路へ

飛鳥IIに乗船する、それが旅の一番の目的です。

LOBBY LOUNGE DINING THEATER BAR

お客様の声をかたちに JA旅行センター

## 旅行センターからのお知らせ

### N Tour 特選 オプショナルツアー

秋彩に染まる

若狭近江・丹後路へ

別途料金が必要です

- Aコース NHK大河ドラマ「〜江〜姫たちの戦国展」と国宝彦根城・玄宮楽々園
- Bコース 若狭三方五湖遊覧船と炭火旅場焼とろばこ料理
- Cコース 蘇洞門巡り遊覧船と常高寺  
(〜江〜姫たちの戦国次女お初の菩提寺)
- Dコース 日本三景天橋立と萬徳寺庭園
- Eコース 比叡山紅葉祭りと琵琶湖遊覧船
- Fコース 若狭の国敦賀市内観光

お問い合わせは...

JAごとう旅行センター

0959(72)6211



昼食の長崎『よい食』弁当。五島三菜、インゲン、塩は五島産!!

**編集後記**

新年明けましておめでとうございます。昨年にはたくさんの取材にご協力頂き、大変お世話になりました。今年もできるだけでなく組合員さんにお会いし、組合員さんがたくさん掲載される楽しい広報誌を作っていきたく思っています。皆様のご協力、宜しくお願い致します。さて、先日、長崎で開催された「みんなの食と農業を考えるつどい」に参加してきました。このイベントには約400名が参加し、食農教育活動の発表やPPPの影響などを訴えました。

いただきます。



「食べることは生きること、生きることは食べる」と、普段はそんなことを考え「食」の大切さ、そしてその原点である「農業」の大切さを考えさせられる良い機会となりました。私自身の生活にも今回感じたことを活かしていくこととはもちろんですが、広報担当として、より一層「農業」や「食」の大切さを伝えていけるよう、広報活動をに取り組んでいきたいと思えます。

(田上 幸菜)

